

横浜市政記者、横浜テレビ・ラジオ記者 各位

菊名駅が利用しやすくなります！

平成 14 年から横浜市・JR 東日本・東急電鉄の 3 者で検討を進めてきました菊名駅のバリアフリー化の推進について、計画概要がまとまりましたのでお知らせします。

菊名駅は、JR 横浜線と東急東横線が乗り入れており、1 日の乗降客数は約 23 万人となっており、市内有数の利用者の多い駅となっています。

東急東横線菊名駅には、自由通路東口も含めてエレベーターは設置してありますが、JR 横浜線菊名駅と自由通路西口階段にはエレベーターは未設置となっています。また、日産スタジアム、横浜アリーナなどでのイベント開催時は乗換通路等の混雑が著しく、エレベーター設置と乗り換え通路の改善を求める要望がありました。

このたび、こうした課題の解決策となる計画概要がまとまりましたので、平成 22 年度より設計に着手し、概ね 2 年後の工事着手を目標に進めていきます。

1 計画概要

- (1) エレベーターを新たに西口側にも設置することにより東西の往来が、また、JR 改札内にエレベーターを設置することで駅舎がバリアフリー化されます。
- (2) JR 横浜線ホーム上部に新駅舎を建設することで、混雑が著しい乗り換え通路の改善を図ります。

2 事業の進め方

(1) 自由通路西口側の改良

横浜市と鉄道事業者が協力して自由通路の改築とエレベーターの設置を行います。

(2) 駅舎及び乗換通路の改善

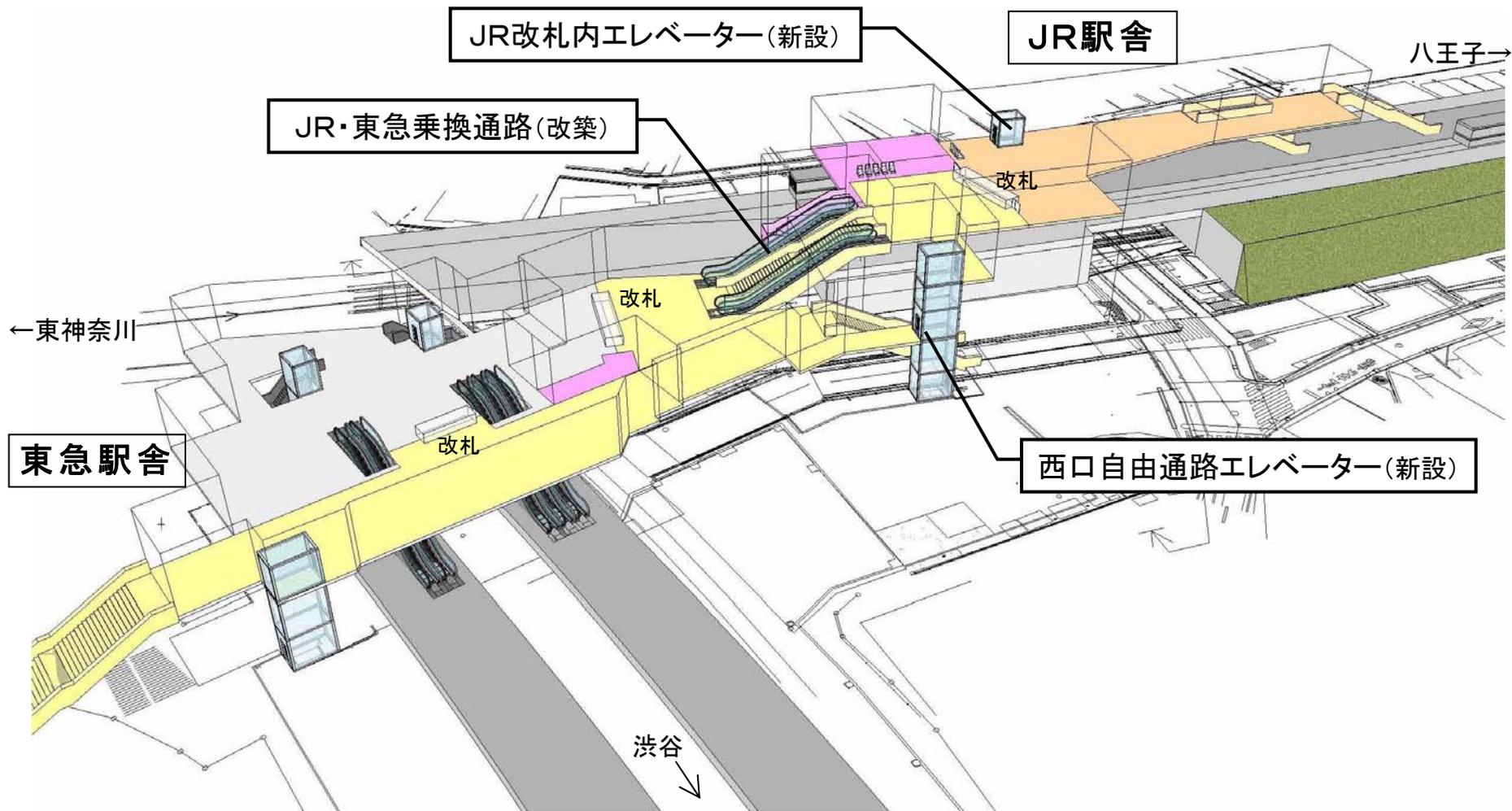
鉄道事業者中心に利便性向上等を行います。

3 菊名駅改良イメージ図

裏面参照



現状の菊名駅西口側



菊名駅改良イメージ図

※上記整備案は現時点での計画図であり、関係者との協議及び計画の深度化により変更する場合があります。